

2006年6月 松坂屋月次営業報告

1. 店舗別売上高(対前年増減率)

	売上高(%)	構成比(%)	入店客数(%)	営業日数増減
名古屋店	(1.6) 10.7	45.5	1.9	±0日
岡崎店	4.1	2.0	2.9	+1日
名古屋駅店	3.1	4.2	4.2	±0日
豊田店	4.0	3.2	0.0	±0日
高槻店	1.9	6.2	5.3	±0日
上野店	6.3	21.2	9.6	±0日
銀座店	4.0	6.0	2.4	±0日
静岡店	5.8	11.6	2.4	±0日
合計	(0.1) 5.9	100.0	2.3	

()は前年万博会場内売店売上を除く対前年増減率

2. 商品別売上高(対前年増減率)

	売上高(%)	構成比(%)
紳士服・洋品	2.1	7.5
婦人服・洋品	3.0	23.7
子供服・洋品	1.5	1.8
その他衣料品	2.6	3.8
衣料品計	2.7	36.9
身の回り品	7.0	9.8
化粧品	6.1	3.1
美術・宝飾・貴金属	7.0	8.0
その他雑貨	3.7	6.1
雑貨計	2.8	17.2
家具	17.0	2.5
家電	16.1	0.8
その他家庭用品	31.5	4.5
家庭用品計	5.5	7.8
生鮮食品	7.8	4.0
菓子	1.5	5.8
惣菜	4.4	6.6
その他食料品	5.0	8.6
食料品計	3.7	25.1
食堂・喫茶	12.2	2.1
サピス	8.4	0.7
その他	94.4	0.4
合計	5.9	100.0

3. 商況概況

<主な店舗別売上高概況>

- ・全店売上高は対前年 5.9%。
前年の万博会場内売店売上を除く対前年は 0.1%と
僅かにマイナスであった。
- ・入店客数は対前年 2.3%と伸び悩んだ。
- ・前年実施を上回った店舗は、岡崎店、豊田店、高槻店、静岡店の
4店舗。豊田店、静岡店とも5ヶ月連続前年プラス。
- ・名古屋店は前年の万博会場内売店売上を除くベースでは
+1.6%、6ヶ月連続前年プラス。
- ・衣料品では若者向け夏物衣料や雑貨が好調に推移した。
北館改装効果の続く家庭用品、食料品も前年にプラスし
売上を底上げた。
- ・外商部門は、個人消費に下支えされ、美術・宝飾・貴金属で
高額受注があり好調に推移した。
- ・上野店は改装工事が続き、入店客数が大幅に前年を下回った結果、
3ヶ月連続で前年をクリアできなかった。
- ・中元ギフトは早期受注策が功を奏し、全店で大きく前年にプラスした。
特にインターネットの受注が大幅増。

<主な商品別売上高概況>

- ・化粧品、高額受注が増加した美術・宝飾・貴金属が好調な
雑貨が前年プラス。
- ・名古屋店の北館改装効果で家庭用品はプラス。
- ・生鮮食品、惣菜の売上増により食料品はプラス。

(注) 1、2表とも、構成比の合計は計算処理上必ずしも100%にはなりません。